

フィトポリアミン

細胞賦活に不可欠な生体内物質

【特長】 加齢とともに減少するポリアミンの補給
 納豆などに含まれるポリアミンは抗老化物質として注目
 コラーゲン産生促進するコムギ胚芽エキス

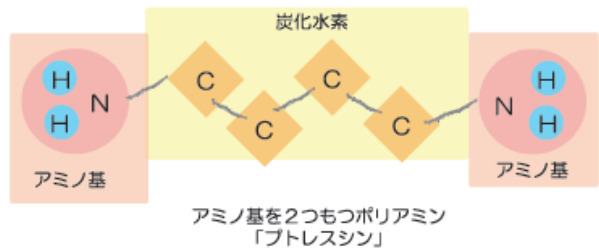
【コンセプト】

ポリアミンとは、動物・植物・微生物まで、あらゆる生体中に含まれ、**細胞分裂**や**蛋白合成**などの活動に関与している**成長因子**です。
 納豆や大豆などに含まれる**ポリアミン**がアンチエイジング効果物質として、メディアでも注目され始めていますが、ポリアミンに低温、活性酸素などのストレスを抑制する作用があることを発見しました。
 ヒトの皮膚組織にも**ポリアミン**が存在することから、この技術を応用し、化粧品機能性原料として**フィトポリアミン**が開発されました。



代表的なポリアミン

- ・プトレスシン
- ・スペルミジン
- ・スペルミン

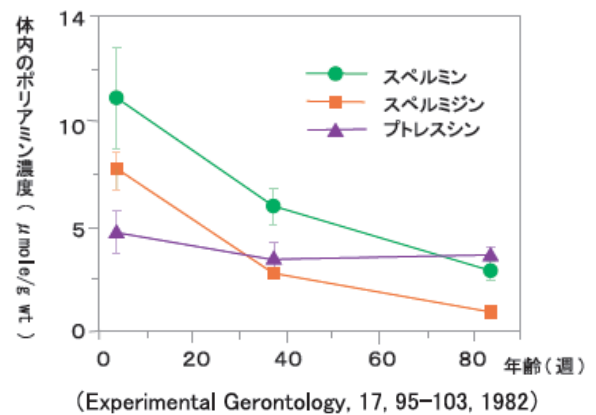


ところが、、、
 体内のポリアミン濃度は老化とともに減少します。
フィトポリアミンが肌表面からポリアミンを補給します。

組織	ポリアミン含量 (mg/Kg)	
	スペルミジン	スペルミン
皮膚 (表皮)	150	850
皮膚 (真皮)	65	90
脳	140	58
前立腺	48	493
すい臓	165	427
精液		2020

(Arch. Dermatol. Res. 275, 218-221, 1983)
 Scand. J. Clin. Lab. Invest. 21, 10, 1968
 Ann. NY. Acad. Sci. 171, 882-894, 1970)

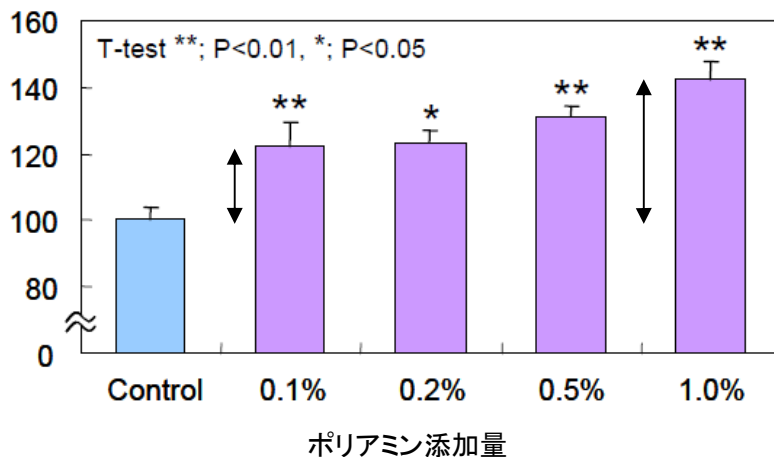
ヒト組織におけるポリアミン量



【効果・効能】

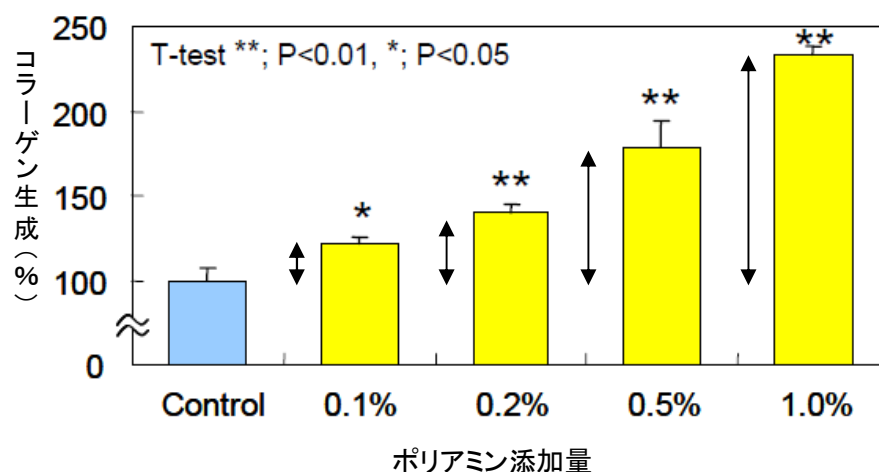
ヒト皮膚繊維芽細胞を用いて、有効性を評価しました。

①細胞賦活化能



コントロール(水)と比較し、**フィトポリアミン**を添加することにより、**細胞賦活能**を確認しました。

②コラーゲン産生促進能



コラーゲン産生促進作用はさらに顕著な結果であり、濃度 1.0%でコントロールと比較して、**2倍以上**という結果が得られました。

③ポルフィリンの減少

マツモト交商の社内モニターテスト(30代男性)において、(1%配合化粧水、朝晩2回塗布)で、ポルフィリン(アクネ菌の代謝物)の減少が確認されました。

【商品情報】

商品名: フィトポリアミン

表示名称: コムギ胚芽エキス、水、BG

販売元: 株式会社マツモト交商

